

## 水谷 弘教授 履歴・業績

## 水谷 弘教授 履歴・業績

### 〔履 歴〕

昭和10年11月29日生 東京都大森区久ヶ原225

### 〔学 歴〕

昭和29年 3月 静岡県立三島北高等学校卒業  
 昭和30年 4月 青山学院大学文学部英米文学科入学  
 昭和34年 3月 青山学院大学文学部英米文学科卒業  
 昭和34年 4月 同大学大学院文学研究科英米文学専攻入学  
 昭和36年 3月 同大学大学院同研究科同専攻退学

### 〔職 歴〕

昭和36年 4月 東京工業大学 文部教官（助手英語）  
 昭和45年 4月 専修大学商学部兼任講師（英語）  
 昭和50年 3月 東京工業大学 退職  
 昭和50年 4月 専修大学商学部助教授  
 昭和62年 4月 専修大学商学部教授 現在に至る

この間

駒澤大学，青山学院大学，明治学院大学，早稲田大学  
 で兼任講師（英語）を務める  
 日本放送協会（3チャンネル），台東区区役所，千代  
 田区区役所で講師を務める  
 二部学生部委員，LL研究室運営委員・運営委員会委  
 員，就職指導委員，付属・体育推薦入学制度検討委員  
 会委員，教員資格審査委員会委員，商学部改革検討委

員会委員等を務める

昭和63年 長期在外研究員（米国ネブラスカ州大学，英国ロンドン大学）

平成15年 短期在外研究員（アイルランド ダブリン大学）

〔社会的活動〕

日本 C.I.S.V. 協会（社法人 ユネスコ C）会員，元国際本部理事  
ロータリー・クラブ会員，2750地区，地区委員

渥美国際交流奨学財団（財法人）評議員，元選考委員

〔学会・その他〕

運輸省通訳案内業（英語）試験合格（昭和34年）

日本英語学会会員，外国語教育メディア学会会員

〔主要業績〕

A study of foreign influence on English Vocabulary

大学 LL における市販教材の使い方，語学ラボラトリー学会

第三の男（英和翻訳，映画シナリオ），共著，南雲堂

鳥（英和翻訳，映画シナリオ），南雲堂

Bye bye Birdie（英和翻訳，映画シナリオ），南雲堂

上林暁：聖ヨハネ病院にて（和英翻訳），日本ペククラブ

語学ラボラトリー：米国厚生・教育局編，「英語教育」2,3月号，大修館

教育工学入門（上）：カール・スミス（翻訳，共），明治図書

NHK テレビ英会話，スキット・和訳・解説，日本放送出版9月号～3月号

ランダムハウス大辞典，共著，小学館

英語教育と語学ラボラトリー，専修語学ラボラトリー論集1号

LL の管理と運営, 専修語学ラボラトリー論集 2 号

英語授業の効果をあげるための要因分析と提案, 専修語学ラボラトリー論集 4 号

LL 授業の現状分析と改善点, 専修語学ラボラトリー論集 6 号

LL 教育活用ハンドブック第 3 章 LL 運営組織, 共著, 愛育社, 語学ラボラトリー学会

LL 授業を中心にした英語学習のカリキュラム, 専修語学ラボラトリー論集 15 号

中学校における音声指導と展望, 「英語教育」2 月号, 大修館

LL 教育のさらに効果的な運用, LL 研究集録 1 号